

献血のご案内

愛のある献血で救われる命がたくさんあります。助け合いの心を尊い命へ繋げましょう！
皆さんの善意の献血は、病気や怪我で血液製剤を必要とされる方への希望になります。
ぜひ献血にご協力をお願いします。

日 に ち 3月22日(日)

受付時間 午前9時30分～11時30分、午後1時～3時30分
(お昼の受付休止時間は多少前後する場合がございます)

場 所 ピアゴ大治店駐車場

主 催 海部ライオンズクラブ

- 体調の悪い方・薬を服用中の方は受付できないことがあります。
- ご自身の体調のため、空腹でない状態での献血をお願いしています。
- 献血カードをお持ちの方は次回献血可能日を確認のうえ、カード持参でお越してください。
- 献血ウェブ会員サービス「ラブラッド」に登録し、献血予約をすると待ち時間が少なくスムーズにご案内できます。

採血量は
400mlです。



問 愛知県赤十字血液センター ☎0561・84・1131

あま市民病院だより 不定期連載 消化器コラム 第12回 内視鏡画像診断支援AI(人工知能)

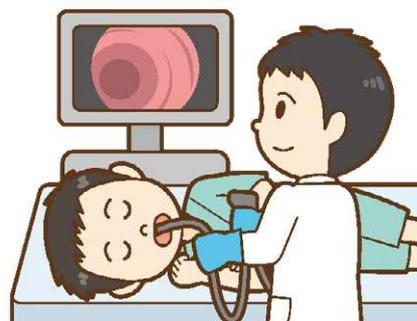
今回はAI内視鏡検査についてのお話です。

平成24年、画像認識の分野に「ディープラーニング(深層学習)」という技術が導入され、これにより、人間が自然におこなう判断をコンピューターに機械学習させることが可能となりました。

その後、平成28年頃から日本国内の多くの医療機関が参加し、AIの学習のために大量の内視鏡画像を集め、性能を確かめる試験が行われました。

そして平成30年、日本は世界に先駆けて「大腸がん診断を支援するAI」の薬事承認を取得。さらに2021年には胃がんや食道がんにも対応できるようになり、現在では最新の内視鏡機器に搭載され、診断を助けるツールとして広がりつつあります。

AIは多くの内視鏡画像を観察し経験することによって、その診断精度を高めてゆくことが大切だと感じています。この技術は諸先生の努力の賜物ですが、最終的な診断責任は医師が負うことが明確にされているところに内視鏡医師の責任を感じております。



消化器内視鏡センター長 岩田 正己

公益社団法人
地域医療振興協会あま市民病院

Japan Association for Development of Community Medicine 〒490-1111 あま市甚目寺畦田1番地

～市民と連携機関に信頼され、健康と安心を提供する病院～

掲載に関するお問い合わせ：8:30～17:00(土日祝日を除く)



052-444-0050



052-444-0064

随時情報更新しています

ぜひお手元のスマートフォンのカメラ機能で読み込んでご覧ください



あま市民病院
公式ホームページ



あま市民病院
公式Facebook